

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/
☎=問い合わせ先
内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax322234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

出逢い＆ふれあいの企画委員

「出逢い＆ふれあいの会」の企画・運営に協力していただけるボランティアを募集します。

- 活動内容 イベント（年2回実施予定）の企画運営および月1回程度の企画委員会への参加
- 募集人員 5人程度
- 資格 満20歳以上の方で、市および西白河郡内在住の方
- 申込期限 3月29日（金）まで

案内

国民年金第3号被保険者の種別変更

サラリーマンの方に扶養されている20歳以上60歳未満の方は、国民年金第3号被保険者として国民年金に加入していただきます。次の場合は第1号被保険者として種別変更の届出を必ず行ってください。

- ①配偶者が退職された場合
- ②本人のパート等収入の増加により、配偶者の被用者保険などから除外された場合

ごみの適正な「分別」と「排出」にご協力を

《ごみの出し方》
集積所に出せるものは、指定袋（可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ）のほか、新聞、雑誌などの可燃性資源ごみです。ごみ収集カレンダーで収集日を確認して、収集日当日の午前8時30分までに、指定の集積所に出してください。

指定袋に入らない粗大ごみは「クリーンセンターへ自己搬入」または「戸別収集」により処分してください。戸別収集は、事前に本庁舎生活環境課・各庁舎市民福祉課・各行政センターの窓口で申し込みが必要となります。

《集積所に出せないごみについて》
法律などにより、次のごみは集積所に出すことが出来ません。細かく砕いても回収できません。それぞれの処分方法に従い、正しく処分してください。

- ◇テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機衣類乾燥機・エアコン
- 郵便局でリサイクル料金をお支払いのうえ、自己搬入または戸別収集により処分してください。
- ◇パソコン
- パソコンメーカーのサービスセンターにお問い合わせのうえ、メーカーの指示に従い処分してください。
- ◇消火器
- 専門の処理業者へ引き取りを依頼してください。
- ◇農薬の空容器
- 家庭菜園やガーデニングなどで使用した農薬のプラスチック製空容器は、本庁舎生活環境課または各庁舎市民福祉課で無料回収しています。キャップや容器をしっかりと洗浄したうえで、毎月1日、15日（回収日が祝祭日の場合は翌日）に持参してください。

《平成25年度ごみ収集カレンダー》
ごみの収集日や分別の方法が分かる「平成25年度ごみ収集カレンダー」を町内会を通じて各家庭へ配布します。カレンダーは、本庁舎生活環境課・各庁舎市民福祉課にもありますので、必要な方は各窓口にお越しください。

《不法投棄の厳罰》
不法投棄を見かけた場合は、市役所または警察署へ連絡をお願いします。不法投棄は犯罪であり、5年以下の懲役や1,000万円以下の罰金など厳しい処分が科せられることもあります。また、違反を重ねた場合は、白河市美しいふるさとづくり条例の規定により、氏名・住所等を公表します。

●本庁舎生活環境課 内2165/各庁舎市民福祉課 表郷☎32113 大信☎463974 東☎342113

●申し込み・問い合わせ先
本庁舎地域支援課 内2257

白河まちなか逸品巡りツアー

- 日時 3月23日（土）/午前11時～午後2時
- 募集人数 16人 ※先着順
- 参加料 1,000円（昼食・軽食代込み）
- 募集期限 3月21日（木）まで
- ※コースは当日発表します。
- 申し込み・問い合わせ先 白河商工会議所 ☎3101

パソコン教室

《昼間入門講座》

- 日時 4月15日（月）～5月15日（水）（毎週月・水・金曜日）/午前9時～正午
- 会場 市産業プラザ人材育成センター（中田）
- 受講料 1万円
- 定員 20人（先着順）
- 申込開始 3月18日（月）から
- 受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ
- 申込方法 受講料を持参し、センター窓口へ直接お申し込みください。
- 同センター ☎3512

もうお済みですか？ 自動車、軽自動車の変更手続き

自動車税、軽自動車税は、毎年4月1日現在の車検証に登録されている内容で課税されます。使用していない、住所が変わった、他人に譲渡したなど、登録内容に変更が生じた場合は、3月末までに必ず所定の手続きをしてください。

もし、移転や抹消の登録が行われていないと、平成25年度分も今年度と同様に課税されることになりますので、ご注意ください。

なお、3月下旬は手続き窓口が大変込み合いますので、お早めに手続きをしてください。

区分	自動車税（県税）	軽自動車税（市税）	
分類	・251cc以上のバイクを所有している方	・126cc以上250cc以下のバイクを所有している方 ・軽自動車を所有している方	・原動機付き自転車 ・125cc以下のバイク ・小型特殊自動車を所有している方
注意事項	◎納税通知書は5月上旬に発送予定です。 ◎被災された方には、県税の特例措置により減免等が受けられる場合がありますので、ご相談ください。	◎軽自動車税には月割課税はありません。4月2日以降に名義変更しても1年分の軽自動車税が課税されます。 ◎納税通知書は5月中旬に発送予定です。	
移転・抹消登録などの窓口	福島運輸支局登録部門 ☎050-5540-2015 白河自家用自動車協会 ☎3850	福島運輸支局登録部門 ☎050-5540-2015	県軽自動車協会 ☎024-546-2577 本庁舎課税課/各庁舎総務課
問い合わせ先	県南地方振興局県税課 課税第二チーム ☎31519	本庁舎課税課 内2128・2129 各庁舎総務課 表郷☎32112 大信☎462113 東☎342112	

※身体、知的、精神に障がいがある方で、一定の要件が満たされている場合は、申請により自動車、軽自動車のどちらか一台に限り減免されます。詳しくは、それぞれの窓口までお問い合わせください。

関山山開き

本部 ☎0119

関山（標高619m）の山開きが行われます。集合場所から硯石登山口まで無料送迎バスを運行しますので、初心者の方もお気軽にご参加ください。

- 日にち 3月31日（日）
- 受付時間 午前8時～午前9時
- 集合場所 関辺市民体育館
- 駐車場 尚和化工跡地（体育館北側）
- （財）白河観光物産協会 ☎2147

案内

臨時納税窓口開設

市税の納付はお済みですか。市では、臨時納税窓口を開設しますので、ご利用ください。また、特別な事情により、納税することが困難な方のために相談もお受けします。納付が困難なことを説明できる書類などをお持ちのうえ、お越しください。

- 日時 3月21日(木)～26日(火) / 午前8時30分～午後8時
- ※土・日曜日は午前9時～午後4時

- 会場 本庁舎収税課(1階)
- 本庁舎収税課 内2133

まちかど伝言板

白河く行田く桑名 絆リレ ーマラソンランナー募集

白河市、行田市(埼玉県)、桑名市(三重県)の友好都市15周年を記念し、福島からの震災支援の感謝と友好都市の

絆を深めるために行われる、リレーマラソンの参加者を募集します。1区間は2kmから10km程度です。

- 日程 5月2日(木)～6日(月)
- 行程 白河市～行田市～桑名市 140区間 650km
- 対象者 10kmを50分程度で走れる方(途中区間だけの参加も可能です)
- 参加費 3万円程度(宿泊代、食事代など)※バス代は白河走ろう会で負担します。
- 申込期限 4月5日(金)まで

白河走ろう会事務局長 長井

☎・FAX 0240402

市民天体観望会

- 日時 3月23日(土) / 午後6時～7時30分
- 会場 J R白河駅前駐車場(駅交番西側)
- 内容 月面ミッキーを見つけてよう、木星と話題の彗星を見ようなど
- 参加料 無料

※当日の天候により中止する場合がありますので、開催は電話でご確認ください。

- 白河天文同好会 小椋 ☎ 3696

4月から身近な市が窓口となります!

次の手続きの申請先が、4月1日から市役所に変わります。

- 火薬類取締法関係(煙火の消費許可申請など) →本庁舎生活環境課 内2166
 - 武器等製造法関係(猟銃等の販売事業許可申請など) →本庁舎生活環境課 内2166
 - 障害者自立支援法関係(育成医療の支給申請など) →本庁舎社会福祉課 内2714
 - 母子保健法関係(未熟児養育医療の給付申請) →本庁舎健康増進課 ☎ 2112
 - 採石法関係(岩石採取計画の認可申請など) →本庁舎商工観光課 内2212
 - 農業協同組合法関係(農事組合法人の設立の届出など) →本庁舎農政課 内2222
 - 電気工事業の業務の適正化に関する法律関係(電気工事業者の登録申請など) →本庁舎建築住宅課 内2264
 - 水道法関係(専用水道布設工事の設計の確認など) →水道部施設課 ☎ 2541
- ※詳しくは担当課にお問い合わせください。

パーキンソン病と上手く付き合っていくために

パーキンソン病について、薬の飲み方や向き合い方など、講師がアドバイスを行います。パーキンソン病と診断されて間もない方など、一人で悩まず、参加してみませんか。

- 日時 3月31日(日) / 午前9時30分～11時30分
- 会場 市立図書館地域交流会議室(道場小路)
- 講師 自治医科大学神経内科准教授 藤本健一氏
- 定員 50人

(財)立教志塾講演会

- 参加料 無料
- 近藤 ☎ 0901953814149
- 日時 3月16日(土) / 午後3時から
- 会場 ホテルサンルート白河(新白河駅前)
- 内容 ▼講演「みんなを考えよう!福島復興シミュレーション!」

- 講師 東京大学名誉教授 大森彌氏ほか
- 入場料 無料(一般可)
- (財)立教志塾 ☎ 1427

『ある会津人の涙』

白河市長 鈴木 和夫



市長の手裡え帖

「八重の桜」がいい。八重の一途さと会津の悲劇に、綾瀬はるか清楚な魅力も加わり、上々の滑り出しである。若い頃、会津にいた。今、会津史学会の会長として活躍の間島勲さんと、戊辰の戦場や藩士の碑を見てまわった。その中に、日本初の政治小説といわれる「佳人之奇遇」の作者、東海散土こと柴四朗の碑があった。いなく感激するとともに、弟に柴五郎という陸軍大将まで昇った人がいることを知った。一般的には知られていないが、会津の生んだ最高の人格と言われている。

その頃「ある明治人の記録」会津人柴五郎の遺書」が出された。むさぼるように読むうち、自然と涙がこぼれたことを覚えていた。柴が幼年期から士官学校入学までを遺書にしたため、著者が整理した1859年藩上士の家に生まれる。厳格ながらも、慈愛に満ちた両親・家族の中で幸せに過ごす。翌年3月伊井大老が桜田門外に散り、激動の時代を迎えた。会津は京都守護職に就き政治の表舞台へ。ここから、激流にもまれる小舟のごとく歴史に翻弄される。

孝明天皇の厚い信頼を受けていた忠臣が、一夜にして朝敵にされる。徳川本家に代わり、武力征伐の標的とされた。もとより朝廷に抗する気は毛頭なく、薩長の仕打ちに怒ったのは当然のこと。幼子にも家中に張りつめた空気は伝わる。いよいよ

城下に敵が迫る。病に臥せる白虎隊一員の四朗は、母の命で身体をふらつかせ城へ。五郎は、叔母と泊まりがけで山菜狩りに行けと言われ喜んだ。これらは柴家を残し、子供を生かす方便だった。その間「女・子供が城にいては足手まとい」と母・祖母・兄嫁・姉妹は自害。五郎は、このことを思い出しては涙にくれた。

会津に下されたのは青森下北への移封。実質60万石から、1万石に満たない不毛の地へ。一藩流罪。悔しさをこらえ北に向かう。柴は「着の身着のまま、日々の糧にも窮し、伏するに褥なく、耕すに鋤なく、まことに乞食に劣る有様にて、草の根を噛み、氷点下20度の寒風に蓆を張り、生きながらえし辛酸の日々」と記す。髪はぬけ落ち、高熱で生死をさまよった。

暗闇から一条の光がさした。ある縁で青森県庁の給仕に採用。さらに陸軍幼年学校への道が開け士官学校へ。とはいえず、軍では特定の出身者が幅をきかす。叩かれないよう、己を律し、慎重に振舞ったことだろう。いつしかその能力は誰しも認めるところとなり、加えて誠実で折り目正しい人柄は、会津のハンデを乗り越えた。

柴五郎の名声が高まったのは、1900年の北清事変。眠れる獅子に襲いかかる欧米。「義和団」という宗教的結社を核に、愛国排外の運動が中国全土へ広がる。あつという間に公使館が破壊される。追いつめられた各国は北京城へ籠もる。この後、援軍到着までの2か月間、総勢4千人で20万の猛攻に耐えた。

大混乱の中、終始冷静に対処し、連合軍のリーダーを果たしたのが柴中佐。英・仏・中国語を駆使し各軍を束ね、周辺の地

理や敵情にも通じ、臨機応変に策をうった。勇将の下に弱卒なし。日本兵の規律と勇敢さは群を抜いた。イギリス公使は「北京籠城の功績の半ばは、柴と配下の日本兵に帰す」と賞賛。凜とした会津人の行動が、日本への信頼を醸成し、2年後の日英同盟のきっかけをつくった。

柴は、この華々しい武勲にもかかわらず、「軍の一員として働いたまで」と功を語らなかつた。誠に謙虚な人柄。師団長・台湾軍司令官を経て退役し、東京郊外に隠棲。著者が面談し、遺書の草稿について話したのは84歳の頃。白ひげに木綿の粗末なモンペ姿。ぼつぼつと語るうちに言葉がとぎれる。みると、老顔に石清水のような清らかな涙が流れている。落城、痛恨の別れをした母への思慕、北への流浪、溶かそうとして溶けない薩長への恨み。全てがまじりあい胸にあふれたか。

ときに大戦のさ中。柴は「この戦は負ける」と淋しい面持ちで語る。鋭い目つきで、「近頃の軍人はすぐ鉄砲を撃ちながら。国の運命を懸ける戦はそのようなものでない」と国を誤らせる軍人を批判した。昭和20年12月死去。柴は生涯をどう振り返っただろう。少年と晩年の敗戦。積み上げた石垣が、音を立てて崩れていく空しさの中で旅立った。哀れを誘う。が、先に待つ家族のもとにいける安らぎに包まれていたとも思う。

柴五郎や後の東京帝大総長、山川健次郎らは大きな不条理と、とてつもない逆境の中で、運命に立ち向かった。福島は大災害と原発に苦しめられている。しかし、柴らの生きた時代の制約と困難に比べたら、まだ自由だし、障がいも少ない。